

【テックジム】GASコース オープン講座 第1章「メルマガ配信システムを作ろう」



1回目： / 分 2回目： / 分 3回目： / 分 4回目： / 分 5回目： / 分

■ 1-0-1 : はじめに (zoomの使い方)

【リアクションについて】

講師が皆さんの進捗などを聞くことがあります。

zoom画面下部に「反応」というボタンがありますので、

- ・何も問題ない場合には、右側のいいねマーク 
 - ・何かわからない点・つまづいた点がありましたら、左側の拍手マーク 
- を押してリアクションしてください。

【チャット機能について】

わからないことがあれば、基本的にチャットで質問してください。

チャットで改行する方法

Windowsの場合： shift + Enter

Macの場合： control + Enter

【ミュートについて】

- ・基本的にはミュートにしてください
- ・チャットでは質問が難しい場合は、例外的にミュートを解除し発言してください
- ・ただし、声は講師だけではなく参加者全員に聞こえてしまいますのでご注意ください

【テックジム】GASコース オープン講座 第1章「メルマガ配信システムを作ろう」

1回目： / 分 2回目： / 分 3回目： / 分 4回目： / 分 5回目： / 分

サンプルソースの公開場所：https://github.com/techgymjp/techgym_gas_open

■ 1-0-2：ご用意いただくもの

- ・ Gmailのアカウント
- ・ 新規のスプレッドシート：1ファイル
- ・ 新規のGoogleドキュメント：1ファイル

■ 1-0-3：オープン講座で作るもの

スプレッドシートに以下のようなデータを入れ、

株式会社たろう	山田太郎	<メールアドレス1>
株式会社はなこ	テスト花子	<メールアドレス2>
株式会社じろう	ほげ次郎	<メールアドレス3>

Googleドキュメントに以下の文章を入力し、

[[会社名]]
[[名前]] 様

テストメルマガ配信中

実行すると以下のように会社名、名前が置換されたメールが全員に送信される。

株式会社たろう
山田太郎 様

テストメルマガ配信中

いわゆるメールマガジン配信システムが自前で作れるようになります。

■ 1-0-4：その他

- ・ 必要であれば各所にデバッグ用の出力をして変数などの中身をそれぞれ確認してください
- ・ 不要になったら削除しましょう
- ・ デバッグ用の出力は `console.log()` という関数です

【テックジム】GASコース オープン講座 第1章「メルマガ配信システムを作ろう」

1回目： / 分 2回目： / 分 3回目： / 分 4回目： / 分 5回目： / 分

■ 1-1：メールを送信しよう：LnD4.gs

【問題】

以下のテキストをそれぞれ変数に格納し、送信先メールアドレス宛にメールを送りましょう。

件名：GASメルマガ配信

会社名：株式会社たろう

名前：山田太郎

送信先メールアドレス：＜自分のメールアドレス＞

本文：

＜会社名＞

＜名前＞ 様

テストメルマガ配信中

そのとき本文に入っている＜会社名＞＜名前＞は上で格納した変数を使いましょう。

【実行結果】

以下のメールが自分のメールアドレスに送られる。

件名：GASメルマガ配信

本文：

株式会社たろう

山田太郎 様

テストメルマガ配信中

【ヒント】

- postMail()関数を修正する
- 変数名は自分で決めて良い
- メールの送信は GmailApp.sendEmail(<送信先メールアドレス>, <件名>, <本文>)
- 文字列内で変数展開をするときは`\${<変数名>}`
 - ※「`」はバッククオート
- 文字列内で改行をするときは`\\n`
 - ※「\\」はバックスラッシュ

【テックジム】GASコース オープン講座 第1章「メルマガ配信システムを作ろう」

1回目： / 分 2回目： / 分 3回目： / 分 4回目： / 分 5回目： / 分

■ 1-2 : Googleドキュメントと連携しよう : zRN1.gs

【準備】

Googleドキュメントに以下の文章を入力する

[[会社名]]

[[名前]] 様

テストメルマガ配信中

【問題】

Googleドキュメントからメルマガの本文を取得しましょう。

また、ドキュメント内ある [[~~~]] はそれぞれ1-1で格納した変数に置換しましょう。

作る関数は以下

□readBody()

引数：なし

戻り値：Googleドキュメントの文章(文字列)

内容：Googleドキュメントにアクセスし、文章を取得して返す

【実行結果】

以下のメールが自分のメールアドレスに送られる。

件名：GASメルマガ配信

本文：

株式会社たろう

山田太郎 様

テストメルマガ配信中

【ヒント】

□Googleドキュメントへのアクセスは DocumentApp.openByUrl(<GoogleドキュメントのURL>)

□Googleドキュメントの文章取得は <Googleドキュメントのオブジェクト>.getBody().getText()

□文字列の置換は <文字列>.replace(<置換前>, <置換後>)

【テックジム】GASコース オープン講座 第1章「メルマガ配信システムを作ろう」

1回目： / 分 2回目： / 分 3回目： / 分 4回目： / 分 5回目： / 分

■ 1-3：スプレッドシートと連携しよう：5hXG.gs

【準備】

スプレッドシートに以下のデータを入れる

株式会社たろう	山田太郎	<自分のメールアドレス>
株式会社はなこ	テスト花子	<自分のメールアドレス>
株式会社じろう	ほげ次郎	<自分のメールアドレス>

【問題】

スプレッドシートからデータを取得し、1人目のデータを使い1通だけメールを送りましょう。

作る関数は以下

□readLists()

引数：なし

戻り値：スプレッドシートのデータの配列

内容：スプレッドシートにアクセスし、データを取得して配列に格納して返す

【実行結果】

以下のメールが自分のメールアドレスに送られる。

件名：GASメルマガ配信

本文：

株式会社たろう

山田太郎 様

テストメルマガ配信中

【ヒント】

□スプレッドシートへのアクセスは SpreadsheetApp.getActiveSheet()

□繰り返しは for を使う

□スプレッドシートのデータ取得は

<スプレッドシートのオブジェクト>.getRange(<行番号>, <列番号>).getValue()

※行番号、列番号は1から連番

【テックジム】GASコース オープン講座 第1章「メルマガ配信システムを作ろう」

1回目： / 分 2回目： / 分 3回目： / 分 4回目： / 分 5回目： / 分

■ 1-4：自動で複数人にメールを送ろう：X0Zu.gs

【問題】

1-3で取得した全員にそれぞれに対応するデータに置換しながらメールを送ろう

【実行結果】

以下のメールが3通、自分のメールアドレスに送られる。

件名：GASメルマガ配信

本文：

株式会社たろう
山田太郎 様

テストメルマガ配信中

株式会社はなこ
テスト花子 様

テストメルマガ配信中

株式会社じろう
ほげ次郎 様

テストメルマガ配信中

【ヒント】

- 配列を使った繰り返しは for in を使う
- 1人目に送った時点で 変数body は置換済みのため、このままでは2人目のときには正しく置換されない

■ 解答は i4FO.gs